

# 平成30年度「志教育」全体計画

宮城県石巻西高等学校

校 訓		
敬 愛	探 求	進 取

本校の教育目標	
高い知性とすぐれた徳性、そして強健な身体を持ち、国内はもとより、広く国際的にも通用する豊かな識見を備え、新しい時代の社会に貢献する人間の育成を図る。	

生徒の実態、教師の願い
素直で思いやりのある生徒である。その中にも、自分の生き方に自信を持ち、着実に努力を積み重ねながら、自主的に有意義な学校生活を送る生徒であってほしい。

- 1 敬愛と協調心の育成
- 2 学力の充実と探求心の育成
- 3 公正な判断力と進取の精神の育成
- 4 強健な身体と不屈な精神の育成

保護者や地域の願い
将来は地域の復興のため、産業や文化の発展に貢献できるような有為な社会人となるために、ルールをしっかりと守りながら充実した学校生活を送ってほしい。

「志教育」の目標
生徒の可能性を信じ、生徒の力を最大限に発揮させるために、充実した学習活動、文武両道の実践、良識ある生活姿勢の育成を図りながら、一人ひとりの夢実現に向けて「志」を高く持って生きる態度を身に付ける。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
ホームルーム活動や部活動を通して、相互理解と相互敬愛を基本とした望ましい人間関係づくりをめざし、コミュニケーション力を育成する。	さまざまな体験活動を通して自分の適性を理解させ、将来の職業や生き方について考えさせ、3年間を見通した進路計画を生徒・保護者・教員で共有し、早期に取り組むように指導する。	生活習慣の確立と地域のために自発的に行動できる生き方を身に付けることにより、社会で自分の果たすべき役割を自覚させ、集団の一員としての責任ある言動を身に付けさせる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	学校全体及び各教科に研究テーマを設けて、授業研究を行う。
道徳	学校生活全体を通して「思いやりの心」を基本とした倫理観や高い規範意識を身に付けさせる。
総合的な学習の時間	自己理解や社会理解、自己表現を通して、将来の進路について考えさせる。また、社会の諸問題に関心を持ち探求させる。
特別活動	生徒会の一員として各種行事に積極的に参加し、他と協力しながら集団生活のあり方を身に付けさせる。
国際理解	異文化理解を通して、広く国際的にも通用する豊かな識見を備え、新しい時代の社会に貢献できる力を身に付けさせる。
その他	・防災教育を推進し、災害に対する対応を身に付けさせる。 ・朝の読書指導の定着を通して、中・長期的な学力と教養の育成を図る。

各学年の取組内容	
1年	①日々の遅刻指導、頭髪・服装への声かけ ②学習習慣の確立 ③自己理解と生き方の探究 ④サマーセミナー等の実施 ⑤職業観の育成 ⑥フォーラムによる国際理解教育 ⑦防災体験学習 ⑧課題研究
2年	①学年オリエンテーションの実施(生活の心構え、進路スケジュールなど) ②サマーセミナー等の実施 ③スピーチ・ディベート活動 ④フォーラムによる国際理解教育 ⑤防災体験学習 ⑥課題研究
3年	①進路ガイダンス ②フォーラムによる国際理解教育 ③防災体験学習 ④課題研究

家庭との連携
PTA活動や学校評価などを通じて家庭との連携を図りながら学校の教育活動の充実を図る。

地域・企業等との協働
防災学習により地域理解を進め、地域復興のためにボランティア活動などをおして地域貢献し、職業観や勤労観の育成を図る。